


静かな水面にヨットの浮かぶ天王崎の湖畔

従業員の確保に 中小企業の退職金制度を

すぐれた従業員の確保に役立つ退職金共済制度をおすすめします。

この制度は、中小企業にも国の援助で企業なみの魅力ある退職金が支給できるという趣旨で作られ、国から補助金が出されている唯一の退職金制度です。

この制度を利用しますと、月づきわずかな掛金で将来多額の退職金が支給できるうえに、企業経理の負担は軽く済みます。この制度について

写真で見ると

ふるさととは私たちの心をやさしくつづんでくれます。

長い歲月の中で自然が創造し、また私たちの祖先がはぐくんでくれた、ふるさとの文化――

このふるさとへの愛情をいつまでも大切に受けついでいくことを願うものです。

ふるさとめぐり

天王崎

霞ヶ浦は、大自然が築きあげ、私たちの祖先が大切にまもってきた、かけがえのない宝です。

霞ヶ浦の東南岸に位置する天王崎は、古くは山を背に麻がおい茂る渚州であったといわれます。

対岸に夢の浮島、西に筑波の霊峰を望み、遠くは富士の美しい姿も眺められる景勝の地です。霞ヶ浦八景にも数えられる、白砂青松で、松林には八坂神社があり、昭和三十七年には国民宿舎白帆荘が開設されました。また湖上には、ヨットの白い帆が浮かび、ひときは情緒をそえています。

社会の繁栄のかけで、湖水が次第に汚染されてきています。私たちは、今あらためてこれを自覚し、自然の保護につとめなければなりません。

風薫る青葉若葉の木の間より
銀の色して光る湖

秋の交通安全運動

9月22日～10月1日

- ☆歩行者・自転車利用者の事故防止、特に子供を守るため交通安全運動を推進しよう。
- ☆運転者などを保護するためシートベルト、ヘルメットの着用を推進しよう。

麻の広場

親睦野球大会盛ん

全国高校野球大会も大詰めを迎えた八月十六日、富田・新田の部落で、親睦野球大会が盛大におこなわれました。スポーツを通して親睦を深め、健康な体力の増進をはかり、明るく住みよい町づくりを寄与しようという趣旨で毎年開催されているものです。

強烈な夏の日ざしのもと、富田では、部落をあげての大会で、各チームの応援合戦もくりひろげられました。(富田)

水根沢キャンプ大会を終えて

麻生町青年会会長 鈴木啓一

秩父多摩国立公園の一角に東京都民の水根、奥多摩湖がある。それより徒歩で約十分水根沢キャンプ場に到着。

奥多摩湖に注ぐ何本もの支流があり、水は清流特有の冷たさと清さを保っていた。そんな川岸のバンガローを使用し、さる八月十八日より二泊三日で、男二十六名、女十六名が参加して麻生町青年会のキャンプ大会がおこなわれた。

共同炊事や夜間のレク、班別交流等開放感を味わいながら第一日がすぎた。

二日目はハイキング。六ツ石山をめざして歩きはじめたのだが、途中道標がこわれていたことを、会員一同深く感謝いたします。

なお、先輩始め教育委員会のご指導により無事終了できたことを、会員一同深く感謝いたします。

行政相談週間

10月13日～19日

皆さん！行政(国や県や市町村等の役所が扱っている仕事)・法律・困りごとの相談・国に対する意見・要望は、瀬尾正満行政相談委員(大字麻生一一一五の二、電話二〇一四四)にいつでも気軽に申し出て下さい。瀬尾正満さんは、行政管理局長官から行政相談委員の委嘱を受けて、助言したり、関係行政機関(国や県や市町村等の役所)に連絡したりして解決に当たっております。

行政相談週間に当たり、皆さんからの相談を受けるため

【行政相談日時と会場】

期日	時間	会場
10. 16	前9時～11時	大和公民館
"	後1時～3時	太田公民館
10. 17	前9時～11時	小高中央公民館
"	後1時～3時	行方幼稚園
10. 18	前9時～11時	役場

道路交通に関して一言

近年自動車は自転車の代わりである。自転車の代用として、自動車で行く場合も多い。

麻生銀座?といわれる下瀬商店街はせまい道路で、ニッパチもサッチもならない状況である。先日、この件について「一方通行にすべきである」と警察へ主張したが、「商店が反対しているから、できない」との返事であった。通行に不便をきたしては商店の繁栄はあり得ないと思う。おた

秋のふぜい

青栗のついた枝もの、てっぼうゆり、紫のりんどう、それに流れるようなすすきの葉を配して、ごく自然な感じに静かな初秋のふぜいが感じられます。

花材/栗、すすき、てっぼうゆり、小菊
花器/クリムと黒の丸形コンポート

短歌

診察の順待つ老のまろむ背に

西陽がうつす葉かげゆれいる

農歌う息らにはふれず山峡に

田草とりおりたそがるるまで

留め置かる友貴い下ぐ署の広間

山百合匂うだけの静けさ

庭隅に残しておきしどくだみを

母のせしごと丑の日に採る

青田より吹き上ぐる風頬に受け

夕茜うすれ日ぐらし鳴きそめぬ

梅雨明けで激しく蟬の声聞こゆ

鎮守の森に憩ふひととき

降りしきる雨に覚むれば雷の

響きに散るやつばの白ばら

遠足のつき添い姑に頼みたり

首横に振る末っ子なだめつ

夏時化にふけゆく夜を電灯の

しばらく消えて蒸せる部屋ぬち

小沼 芳江
茂木 米
山口正之丞
箕輪 登美
荒張 好喜
渋谷 正子
深見 義夫
土子喜美子
瀬尾 孝子
高野 嘉

戸籍の窓口

おめでとうございます

出生者 飯島 敦央 洋夫 住 所
鈴木 清志 豊 富 田
齊藤 恵 博 生
兼平 弘徳 愛子
立原 夕子 茂三郎
渡辺 育子 章太郎
大盛 明美 佑作 石 神
坂本 保之 虎治
石島 夕子 彰二 白 浜
高須真由美 新一
箕輪 道男 晴喜 青 沼
宮内 孝博 一三 小 牧
高須 利彦 てる 四 鹿
大橋 聡 操 於 下
飛弾 博之 実 行 方
平山 尚喜 億朗 南
額賀 達也 哲雄 南
額賀 望 銑 藏
土子 良二 豊
前川 正光 貞雄 井 貞
死亡者 中世帯主 住 所
柳町 まよ 78 静 住 所
関戸 吉正 70 フ ク 麻 田
平山 清吉 28 源 一 宇 崎
小沼 義雄 69 国 男 行 方
高栖 カツ 53 武 男 小 島
渋谷 三郎 77 ち よ 高